

「ポーランド国際大会を終えて」

筑波大学 三浦裕大

まずは、今大会参加するにあたり携わっていただいた関係者の方々に感謝したいと思います。私はこれまで、海外の大会に出場したことは一度もなく、卓球面だけに限らず、日常生活の違いなど、あらゆる面でとても貴重な経験をすることができました。海外の選手と試合をして感じたことは、各国によってプレースタイルが大幅に違うことです。特にヨーロッパの選手は体格が良く、球の威力がある反面、台上技術はおろそかであると感じました。普段とは違った戦術の組み立て方を思考するなど、国内の大会では味わうことのできない経験から新たな発見を見つけることができたと思います。また、大会終了後には日本、中国、韓国の選手団でヴロツワフの市街地、城などの観光も行い、他国の選手とはお互いに言語が通じない中で英語やジェスチャーを使って積極的に国際交流をすることができました。

これからは今回の経験を活かし、日常生活から意識高く過ごしていきたいと思っています。そして、世界で活躍できる選手を目指していきたいです。